

30日死者統計

1 30日死者の状況

(1) 県下と全国の発生状況

○ 県下

死者	区分	7 月 中		7 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	7	-3	1.00	61	+11	1.00
	3 0 日 死 者	1	-1	0.14	19	-2	0.31
	3 0 日 以 内 死 者	8	-4	1.14	80	+9	1.31

○ 全国

死者	区分	6 月 中		6 月 末			
		増 減	比 率	増 減	比 率		
	2 4 時 間 死 者	198	+22	1.00	1,182	+1	1.00
	3 0 日 死 者	35	-8	0.18	244	-20	0.21
	3 0 日 以 内 死 者	233	+14	1.18	1,426	-19	1.21

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

(2) 概要

7月末の県下の「30日死者」は19人（-2人）、「24時間死者」は61人（+11人）で、これらをあわせた「30日以内死者」は80人（+9人）であり、「24時間死者」の1.31倍となっている。

(3) 特徴（30日死者の構成率）

- 地区別 阪神7人（36.8%）、神戸4人（21.1%）、東播3人（15.8%）、西播3人（15.8%）、高速2人（10.5%）で発生している。
- 状態別 歩行中11人（57.9%）、自動車乗車中3人（15.8%）、自動二輪乗車中3人（15.8%）、自転車乗用中2人（10.5%）となっている。
- 年齢層別 65歳以上が13人（68.4%）、25～64歳が5人（26.3%）、16～24歳が1人（5.3%）となっている。
- 経過日数別 10日以内の死亡が12人（63.2%）となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が13人で、68.4%となっている。